

次の文章を読み問1～問2を答えよ。(2019年東アカ109回①AM老年)

Aさんは(70歳、男性)は、階段を登ったり小走りしたりすると、息切れが見られ改善するまでに時間がかかるようになった。乾性咳嗽と発熱の症状があり、かかりつけの病院を受診したところ、突発性間質性肺炎と診断され入院した。Aさんに呼吸器疾患の既往はない。

問1

入院時にAさんに見られる所見はどれか。

- 1, 高調性連続性副雑音
- 2, 低調性連続性副雑音
- 3, 粗い断続性副雑音
- 4, 細かい断続性副雑音

問2

Aさんは「入院したばかりだから緊張して、睡眠時間はしっかりとっているはずなのにぐっすり眠れたと思えない日が続いている」と訴えてきた。入院後、発熱はない。

活動と休息のリズムの調整について午前中に行うことで最も適切なのはどれか。

- 1, 朝、日光を浴びる時間をつくる
- 2, 睡眠をとる
- 3, 足浴を実施する
- 4, 入浴する

次の文章を読み問3～問4を答えよ。(2019年東アカ109回①AM老年)

Aさん(35歳、初産婦)は、妊娠経過が順調であり、本日、妊娠40週2日、3,100gの男児を正常分娩した。分娩所要時間は12時間、分娩時出血量は390mLであった。Aさんは会陰切開・縫合術を受けた。分娩2時間後の母児の経過は良好であり、Aさんの希望により母子同室を開始した。

問3

帰室後2時間が経過し、訪室するとAさんは「おしりの傷がズキズキします。痛いのですが大丈夫でしょうか」と訴えた。創部を観察したところ、創部に軽度の腫脹がみられたが、離開や血種はなかった。児はコットで覚醒している。

このときの対応で最も適切なのはどれか。

- 1, 児を添い寝させて気を紛らわせる
- 2, 鎮痛薬は使えないと説明する
- 3, 時間が経てば痛みはなくなると説明する
- 4, 会陰部の冷罨法を行う

問4

Aさんは、産褥1日から2日にかけて1時間半から2時間おきに授乳していた。産褥2日の夕方、Aさんは、「母乳が出ていないので。赤ちゃんがなかなか寝てくれない。おなかが空いてかわいそう。育児をうまくやっていく自信がないです」と涙を浮かべている。Aさんの乳房は軽度に張り始めており、児の体重は2,900gで、吸啜状態は良好であった。

このときの対応で最も適切なのはどれか。

- 1, 母子同室を中止する
- 2, ミルクを補うことを提案する
- 3, Aさんの疲れを緩和するケアを行う
- 4, 産後うつセルフチェックする

次の文章を読み問5～問7を答えよ。(2019年東アカ109回①PM成人)

Aさん(60歳、男性)は、半年前から呼吸困難を自覚していた。1か月前から歩行時や階段の昇降時に呼吸困難が増強するようになり、受診した。喫煙歴は40年間で、1日に20本を吸っていた。身長160cm、体重45kg、体温36.5℃、脈拍72/分、血圧140/80mmHg。動脈血ガス分析は、pH7.38、動脈血酸素分圧75Torr、動脈血二酸化炭素分圧45Torr。

問5

診察の結果、Aさんは肺気腫と診断された。

アセスメントで正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1, 1秒量の低下
- 2, 1秒率の上昇
- 3, 残気量の低下
- 4, 全肺気量の低下
- 5, 最大換気量の低下

問6

Aさんは通院しながら薬物療法を受けていたが、一昨日から風邪の症状がみられ発熱、食欲低下もあったため入院となり、抗菌薬の点滴静脈内注射と酸素投与が開始された。

入院時のデータ:体温38.0℃、呼吸数26/分、脈拍90/分、血圧114/88mmHg、動脈血酸素分圧58Torr、動脈血二酸化炭素部夏60Torr、pH7.30、 HCO_3^- 40mEq/L

今後、注意しなければならないのはどれか。2つ選べ。

- 1, 呼吸性アルカローシス
- 2, 脱水
- 3, 肺水腫
- 4, CO_2 ナルコーシス
- 5, 高血糖

問7

Aさんは抗菌薬の与薬と酸素吸入により状態が落ち着いたため、退院の予定である。Aさんは退院にあたり指導を受けることになった。

指導内容として適切なのはどれか。

- 1,「喫煙の本数を減らすようにしましょう」
- 2,「自宅ではできるだけ安静に過ごすようにしてください」
- 3,「呼吸方法は鼻から吸って鼻からゆっくり吐き出すようにしてください」
- 4,「水分をできるだけ摂取するようにしてください」

次の文章を読み問8～10を答えよ。(2019年東アカ109回①PM成人)

Aさん(60歳、男性)は会社員で、妻と娘と3人で暮らしている。半年前から下肢の筋力低下が起こり、最近では自宅の階段を昇ることも困難になってきた。Aさん年齢と仕事のせいだと思い、食生活の改善と休息を心がけていたが、次第に筋力低下が強くなり、下肢の筋肉の痩せが目立つようになってきた。1か月前からしゃべりにくさを感じ、妻と娘に受診を勧められ、本日受診した。受診時、問診票への書き込みに時間がかかり、文字に乱れがみられた。

問8

Aさんは、検査の結果と症状から、筋委縮性側索硬化症(ALS)と診断された。

今後、Aさんに起こりうる症状として考えられるのはどれか。

- 1, 排尿障害
- 2, 感覚障害
- 3, 褥瘡
- 4, 球麻痺

問9

Aさんとのコミュニケーションの方法として適切なのはどれか。

- 1, 大きな声で話しかける
- 2, 手話で会話する
- 3, 閉ざされた質問を用いて会話する
- 4, 絵や図を示しながら会話する

問10

Aさんは疾患の進行により呼吸困難を訴えるようになり、人工呼吸器を使用することになった。以前よりAさんは主治医から人工呼吸器について説明を受けており、人工呼吸器の使用を希望している。妻と娘は人工呼吸器の使用に理解と同意はしているが、Aさんの疾患の進行や予後に関して、不安な気持ちを看護師に訴えてきた。

このときの看護師の対応として適切なのはどれか。

- 1, 不安な気持ちを理解し、疑問には丁寧に答える
- 2, 再度、人工呼吸器について説明する
- 3, Aさんの方が不安が強いと話し、なぐさめる
- 4, 身体障害者手帳の申請について説明する

次の文章を読み問11～問13を答えよ。(2019年東アカ109回①PM老人)

Aさん(78歳、女性)は、6カ月前にリウマチ熱からの続発と思われる僧帽弁狭窄症と診断され、通院治療を続け、ジギタリスと利尿薬、ワルファリンカリウムを服用している。2日前から夜間に咳嗽、軽い呼吸困難が現れた。昨日、ピンク色の喀痰があったため、本日外来受診し、治療目的にて入院となった。入院時、体温 36.6℃、脈拍数 98/分、血圧 106/68mmHgであった。

問11

呼吸困難を緩和させる体位はどれか。

- 1, 水平臥位
- 2, 起坐位
- 3, 腹臥位
- 4, 側臥位

問12

入院後2日が経過した。Aさんは日中は病室で眠っていることが多く、深夜になると「息子が迎えに来たから帰る」と言って、病院から出ようとする。

Aさんの状態で考えられるのはどれか。

- 1, 夜間せん妄
- 2, うつ状態
- 3, 昏迷
- 4, 健忘

問13

看護師のAさんへの対応として最も適切なのはどれか。

- 1, 僧帽弁狭窄症の治療が中断されることを予測して対応する
- 2, 好きな時間に睡眠をとってもらう
- 3, 病院から出るのを防ぐために、身体拘束を行う
- 4, 日中における、看護師の訪室回数を増やす

次の文章を読み問14～問16を答えよ。(2019年東アカ109回①PM小児)

Aちゃん(2歳6か月、女児)じゃ、2~3日前から鼻汁、咳嗽があり、本日38.0℃の発熱をみとめたため、かかりつけ医を受診し、感冒薬を処方されて帰宅した。その夜中に急に起きて泣き出し、体温を測ると40℃の発熱をみとめたため、小児救急外来を受診した。鼻汁による迅速検査により、インフルエンザAと診断された。Aちゃんの現在のバイタルサインは、体温40.1℃、呼吸数40/分、脈拍136/分、血圧103/56mmhg、経皮的動脈血酸素飽和度98%である。Aちゃんは、ぐったりしていて傾眠で、十分な水分が摂取できない状況であるため、入院して経過観察することとなった。

問14

入院時の観察で最も優先すべき症状はどれか。

- 1, 大泉門の陥没
- 2, 嘔吐の有無
- 3, 意識レベル
- 4, 便の性状
- 5, 喘鳴の有無

問15

ぐったりしているAちゃんの対応で優先されるのはどれか。

- 1, 水分を摂らせる
- 2, 体温管理を行う
- 3, 体幹抑制を行う
- 4, 抗けいれん薬を投与する

問16

母親は来院時から動揺しており、病室に入るとすぐに「もっと早く病院に連れて来ればよかった。Aちゃん、ごめんね。ごめんね。」と泣いている。

母親への対応で最も適切なのはどれか。

- 1, 子供の前で泣くのはよくないと注意する
- 2, 母親の動揺がおさまるまで病室の外に出してもらう
- 3, 母親の受診行動は適切であったことを伝える
- 4, 入院時のオリエンテーションを行う

次の文章を読み問17~問19を答えよ。(2019年東アカ109回①PM小児)

A 君(6歳、男児)は、出生時より顔面筋を含めた全身の筋力低下があり、血清 CK 値は高値である。遺伝子検査により、福山型先天性筋ジストロフィーと診断されている。名前を呼ぶと声を出して反応はあるが、意思疎通ははかれない。移動は、バギーで行い、食事はきざみ食や軟飯食を全介助で摂取している。排泄や清潔援助も全介助で行っている。両親と3人で暮らしており、平日の昼間は療育センターに通園している。

問17

A 君に今後みられる症状として最も考えられるのはどれか。

- 1, フロッピーインファクト
- 2, 登攀性起立
- 3, 嚥下障害
- 4, 下腿筋の仮性肥大

問18

定期受診のために母親に連れられて小児科外来を受診した。外来受診時のバイタルサインは、体温37.8℃、呼吸数34/分、脈拍118/分、血圧108/54mmHg、経皮的動脈血酸素飽和度91%であった。血液検査では特に大きな異常はみとめられなかった。目はうつろで顔面紅潮しており、よだれが多い。関節拘縮はあるが、四肢はだらりとしている。母親は「2～3日前から微熱があり、元気がありませんでした。食事は普段の半分くらいで、食べこぼしが多く、食べながらウトウトすることも多かったです。食事中にむせることはありましたが、普段の咳は気になりませんでした。便は毎日出ています」と話した。A 君は、入院して経過観察することとなった。入院時、看護師も A 君への対応で優先されるのはどれか。

- 1, 食事援助
- 2, 呼吸状態の管理
- 3, 感染予防
- 4, 筋緊張の緩和

問19

A 君の病状は軽快し、週明けに退院することになった。父親は毎日仕事が忙しく、また A 君の祖父母は遠方に住んでおり、支援を受けるのが難しい状況である

退院後の生活に不安を抱く母親への対応として最も適切なものはどれか。

- 1, A 君の成長とともに病気に罹患する頻度は減ると伝える
- 2, 市役所の児童福祉課に相談するよう伝える
- 3, 家族、訪問看護師や療育センターの職員なども含めた退院前カンファレンスを行う
- 4, 祖父母に事情を説明し支援の協力を依頼する

次の文章を読み問20～問22を答えよ。(2019年東アカ109回①PM精神)

A さん(28歳、男性)は、数年前から会社のデスクが汚れているのではないかと気になり始め、

1日に何度もウエットティッシュでデスクを拭くようになった。2か月前から、「会社のデスクはすべて汚れている」と思うようになり、Aさんのデスクだけでなく、他のデスクも何度も拭くようになった。また、同僚や部下にデスクを拭くことを強要したり、会社の清掃員に執拗に清掃を指示したりするようになった。最近では、デスクの汚れだけでなく、職場内全体が汚れているという思考にとらわれ、仕事にも集中できなくなった。本日、心配した会社の上司に付き添われ精神科を受診した。

問20

Aさんに当てはまる症状はどれか

- 1, 強迫行為
- 2, 被害妄想
- 3, フラッシュバック
- 4, 解離性健忘

問21

Aさんへの対応で最も適切なのはどれか

- 1, 拭く行為をしないように約束させる
- 2, 拭く行為の回数を数えるように指示する
- 3, 行為の無意味さを説明する
- 4, Aさんの恐怖感や不安感に関心を向ける

問22

Aさんの診察中、待合室で待機している上司から外来看護師に「Aさんの対応に困っています。Aさんの疾患と対応について教えてください」との訴えがあった。

外来看護師の対応で適切なのはどれか。

- 1, 「Aさんと相談して、話し合いの場を設けましょうか」
- 2, 「薬物による治療が行われることになると思います」
- 3, 「元気づけてあげてください」
- 4, 「就労の継続は難しいと思います」